

平成28年度愛知県子ども会連絡協議会事業計画

今日、本格的な少子社会が進展する中で、行政を始め関係機関・団体において、様々な子育て支援事業が推進されており、次代を担う子どもたちが健やかに育つように、具体的な取り組みが進められています。

「子ども会活動」は、長年にわたり地域の中で育まれながら、児童健全育成の大きな役割を果たしてきました。

本会は、子どもの手による子ども会活動の実現をめざして、安心して安全なよりよい活動を支援するとともに、県内ブロック子ども会連絡協議会及び市町村子ども会連絡協議会、そして地域の子ども会関係者のネットワークを強化し、県内の子ども会活動の一層の充実を図るため、次の事業を重点とし、子ども会活動の一層の推進をしていきます。

《重点事業》

- 1 県内ブロック子ども会連絡協議会及び市町村子ども会連絡協議会の体制整備と機能強化
- 2 東海北陸地区子ども会ジュニア・リーダー研修大会の実施
- 3 全国子ども会安全共済会加入促進及び事務の円滑化
- 4 子ども会指導者並び各種リーダーの養成及び活動支援
- 5 子ども会情報ネットワークの推進
- 6 異世代（高齢者）との交流促進

《事業実施計画》

1 会の運営並びに連絡調整

(1) 総会等の開催

ア 総 会 (5月・3月)

イ 監 事 会 (4月27日)

ウ 総 務 会 (4月8日・5月12日・6月17日・9月2日・11月2日・2月・3月)

(2) 専門部会の開催 (合同部会形式)

ア 研修事業部会 (6月17日・9月2日・2月)

イ 広報部会 (6月17日・9月2日・2月)

ウ ジュニア・リーダー育成部会 (6月17日・9月2日・2月)

(3) ブロック子ども会連絡協議会長及び事務局長会議

○ 期 日 平成28年4月8日(金)

○ 会 場 愛知県社会福祉会館

(4) 市町村子ども会連絡協議会事務担当者会議

○ 期 日 平成28年4月19日(火)

○ 会 場 愛知県社会福祉会館

(5) 専門指導者会(随時)

(6) 東海北陸地区子ども会ジュニア・リーダー研修大会実行委員会

2 大会及び研修会の開催

(1) 第54回愛知県子ども会大会(愛知県・愛知県社会福祉協議会・中日新聞社共催)

○ 期 日 平成28年11月12日(土)午後

○ 会 場 名古屋市公会堂

○ 参加者 約1,500名

(2) 地域子ども会指導者育成事業

○ 期 日 平成28年6月～12月

○ 会 場 各ブロック子連管内

○ 参加者 約700名(各ブロック参加者合算)

(3) 東海北陸地区子ども会ジュニア・リーダー研修大会

○ 期 日 平成28年8月6日(土)～8日(月)

○ 会 場 愛知県青年の家

○ 参加者 約150名

(4) 市町村子ども会連絡協議会運営研究協議会

- 期 日 平成29年1月14日(土)
- 会 場 愛知県社会福祉会館

(5) 子ども会リーダー育成事業

ア ジュニア・リーダー意見交換会

地域子ども会で活躍する子ども会リーダーが相互に情報交換し、子ども会活動の充実を図る。

- 期 日 平成28年10月22日(土)
- 会 場 愛知県社会福祉会館

イ 子ども会リーダーのつどい

地域子ども会で活躍する子ども会リーダーが一堂に会し、知識や技術を修得することにより資質向上に努め、子ども会活動の充実を図る。

- 期 日 平成29年2月4日(土)
- 会 場 愛知県社会福祉会館

(6) 安全教育指導者養成講習会

子ども会活動中の事故を未然に防ぐための具体的方策を学び、地域における子ども会活動の推進役となる専門指導者を養成する。

- 期 日 平成28年12月10日(土)
- 会 場 愛知県社会福祉会館

3 安全教育推進事業

子ども会に関わる子ども及び育成者・指導者の安全能力を高め、安全教育の徹底に努める。

(1) 専門指導者派遣事業における費用助成の実施

専門知識・技術を持つ専門指導者を、各市町村子連等における研修会等に派遣した際、当該研修会を主催する安全共済会加入市町村子連に対し、その講師謝金費用について一部を助成する。

(2) 無事故子ども会の褒賞

過去5年間安全共済会給付対象事故の無かった子ども会に対し褒賞を行う。

(3) 「子ども会夢活動支援事業」の実施(概ね各ブロック2単位子ども会)

子どもたち自身が計画した夢のある子ども会活動を実現するため、安全共済会加入地区の1単位子ども会に4万円を限度として、予算の範囲で助成を行う。

(4) 安全教育指導者助成事業

本会の開催する安全教育指導者養成講習会に、安全共済会加入市町村子連の会員が参加する際、参加費の一部を助成する。

4 全国子ども会安全共済会の受託

全国子ども会安全共済会の委託業務を行い、相互扶助の精神に基づく安全共済会への加入促進を図り、子ども会活動中に生じた事故に対して共済金を支給する。

○全国子ども会安全共済会

年会費（1人）120円（10月1日以降の加入は110円）

（内訳） 全国子ども会安全共済掛金 50円（10月1日以降の加入は40円）

全国子ども会連合会運営費 20円

愛知県子ども会連絡協議会運営費 50円

(1) 安全共済会加入促進のための広報及び啓発

(2) 共済金給付・賠償責任事故の対応及び再発防止のための指導

5 市町村子ども会連絡協議会活動強化事業

赤い羽根共同募金図書カードの販売実績に応じた事業費を市町村子ども会連絡協議会に助成し、活動の強化を図る。

6 専門指導者派遣事業

様々な分野において知識及び技術を持った人材を、子ども会専門指導者として登録し、希望する市町村子連等へ講師として派遣する。

7 異世代（高齢者）との交流促進事業

子どもと高齢者の交流の場をつくる活動に対し、事業費を助成し、世代間の交流促進を図る。

- ・生き生き長寿フェア「ふれあいウォークラリー大会」等
平成28年10月8日（土）

8 企業・団体との協力事業

子どもの健全育成に寄与することが期待できる企業企画等に協力する。

9 広報啓発事業

子ども会活動の普及と促進を図るための広報、啓発事業を実施する。

(1) インターネットによる情報提供

ア 県子連ホームページの公開

イ 子ども会参考資料の提供

ウ 子ども会の加入促進ポスター・チラシの提供

(2) 子ども会参考資料の発行、頒布

子ども会のしおり 1部 110円

子ども会安全教育 1部 200円

10 ジュニア・リーダー公立高等学校推薦入学への支援

子ども会リーダーの活動状況を在籍中学校へ告知することにより、公立高等学校への推薦入学等の支援を行う。

11 ジュニア・リーダー及びシニア・リーダー（青年リーダー）の育成

子ども会で欠くことのできないジュニア・リーダー活動の充実強化に向け、研修会等育成事業への参加をシニア・リーダーに呼びかけ、地域事業のスタッフとして活動の場を与え、リーダー指導者としての育成を図る。

12 年少リーダーの育成指導

各地域において実施される子ども会年少リーダーの育成事業に対し、指導・助言等の支援活動を行う。

13 指導者養成事業の実施

全国子ども会連合会及び東海北陸地区子ども会連絡協議会の開催する会議・大会への参加費を助成する。

14 調査活動の実施

子ども会活動の活性化を図るため、その基礎資料として組織調査を実施する。

15 地域福祉活動の推進

(1) 「赤い羽根 共同募金運動」への協力及び参加

(2) 日常活動としてのボランティア活動の推進

16 関係団体との連携

各種青少年関係団体との連携を強化し、青少年の健全育成を図る。

17 その他

(1) 子ども会活動に関する情報、資料の収集

(2) 安全教育資材の貸出

(3) 他県との連絡並びに関係機関、団体の会議、研修会等への参加

(4) 全国子ども会連合会及び東海北陸地区子ども会連絡協議会事業への参加と協力